

八千代医療センターの各診療科のご案内

選択診療科 眼科

2020. 2. 10 現在

医師数	7名
指導医数	4名
専門医数	7名
後期研修医数	0名

2019年度～2020年度

手術件数（/年間）約 500 件

水晶体再建術、硝子体手術、緑内障手術、斜視手術、眼瞼手術、腫瘍摘出術など、眼科手術全般を専門とする眼科医が常勤しており、幅広い手術を経験することが可能です。

火曜日、水曜日、金曜日の3日間は手術日です。

経験できる代表症例

眼科疾患全般を経験することが可能です。

白内障、緑内障、糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞症、加齢黄斑変性、斜視弱視、小児眼科疾患、未熟児網膜症、眼瞼下垂、視神経炎、神経眼科、眼瞼および眼窩腫瘍など。

網膜光凝固、抗 VEGF 薬の硝子体注射、網膜冷凍凝固などの治療も行っています。

カンファレンス

毎週金曜日：16：30～17：30

主にその週に問題のあった症例、翌週の手術症例について検討します。

眼科の研修アピールポイント

日本専門医機構の眼科専門医の基幹病院の指定を受けており、当院を中心に東京女子医大本院や他施設と連携して眼科研修を受けることが可能です。7名の眼科医は全員眼科専門医の資格を有しており、眼科医全員からのサポートや指導を受けることが可能です。研修の3分の2は外来診療、3分の1は手術に関わる予定です。幅広い眼科疾患を専門とする医師が常勤しているため、短時間に密度の濃い研修を受けることが可能です。眼腫瘍に関しては東日本全体でも数少ない専門施設の一つです。